

アーキテクチャ設計力強化に向けた政府・IPAの 取組について

河野 孝史¹

概要：Society 5.0 の進展に伴い、複雑なシステムが生活や産業の基盤を形成する中で、その信頼性確保や日本の産業競争力確保が課題となっている。政府ではその対応に向け、競争・協調の線引きや後者の具体化及び法制度・ガバナンスの在り方等も含む社会システム・産業構造全体の見取り図（アーキテクチャ）を設計することが重要であるとして、その議論のハブとなる”デジタルアーキテクチャ・デザインセンター（DADC）”を設立することを決定した。本講演では、DADC と産業界の関わり方も含め、政策的背景から DADC の取組の現状等について紹介する。

¹ 情報処理推進機構 社会基盤センターアーキテクチャ設計部